

Camellia

創刊号

CONTENTS

- p1 図書館広報紙「Camellia」の発刊にあたって
p2 私の図書館活用術
p2 YOMMU!! ～おすすめの1冊～
p3-4 来・ぶらり

図書館広報紙「Camellia」の発刊にあたって

附属図書館長 山口 裕司

本学が開学した翌年、つまり1994年3月に図書館報『Camellia』が創刊されている。創刊号を見ると、当時の図書館長、森蘭英輔教授（故人）が、挨拶文を書かれている。

教授はそのなかで「附属図書館のレーゾン・デートルが揺らぐことのないように常に環境変化に目配りしつつ機能の拡充に心掛けるつもりである」と表明されている。

その後、『Camellia』は、ほぼ毎年1回のペースで発行され、2006年5月の第13号で終刊を迎えた。理由は、2007年4月の本学の法人化に伴い、大学広報誌『PASSION』に統合されたためである。それ以降は、図書館広報をメインとする冊子のない状態が続いていた。

一方、『Camellia』の終刊との因果関係は定かでないが、本学学生の図書館利用に関しては、残念ながら減少傾向が明白である。

たとえば、入館者数と1日平均利用者数に関して、2003年、2009年を比較すると、前者は87,258人と365人、後者は58,046人と239人で、かなりの減少である。学生貸出冊数に関しては、2009年は減少傾向に歯止めがかかった。土曜日の試行開館を行ったことも背景にあると思われるが、本当に歯止めがかかったかは不透明である。

いずれにしても、学生の図書館利用の増加のためには、さまざまな方策が必要であろう。その一つが、今回の図書館広報紙の発行である。

他大学の実態はどうだろうか。本学と同じ社会科学・人文科学系の学部を持つ公立大学のうち、64%が図書館広報紙（誌）を発行し、学生の利用促進に努めているようだ。

したがって我々も、学生の図書館利用を改善するために図書館広報紙の発行を必要不可欠と認識し、準備を進めてきた。その過程でテーマとなったのが、広報紙の名称だった。担当の図書広報部会で、学生向けのアンケート調査を実施することが決まった。その結果を踏まえて、部会で再協議した結論が「Camellia」だった。

2007年4月に急死された川又祥平先生が、『Camellia』の最終号に寄稿されている。タイトルは「電通時代の私の図書館体験から」。そのなかで先生は、広告会社ではリベラル・アーツが基本、図書館の利用価値、所蔵AV資料の周知とさらなる充実を、といった流れで持論を展開されている。

私が重く受け止めた文言は次の通りである。「大学図書館も、学生にとって長時間いても居心地のいいスペースになるようさらに改善が図られてほしいと思う」。キーワードはやはり「居心地のいいスペース」だろう。

森蘭先生の「図書館のレーゾン・デートル（存在理由）」、川又先生の「居心地のいいスペース」、この二つを胸に、今後の図書館のあり方を考えてみたい。そのためのツールとして『Camellia』を活用していきたい。

最後に、この図書館広報紙の発刊に向けて尽力をいただいたすべての皆さんに感謝して、挨拶の言葉に代えたい。

来・ぶらり

本学図書館には11万冊の図書が納められています。
その中から自分の読みたい本や探している資料を見つけるのに
便利なアイテムがあります。
それがOPAC(オーパック:Online Public Access Catalog)です。
今回は、OPACの基本的な使い方や図書情報の見方・資料の見つけ方について
紹介していきます。

OPACには「簡易検索」と「詳細検索」があります。
今回は、「簡易検索」の方法を紹介します。
「詳細検索」は、より資料を見つけやすくするために、
検索項目が増えています。



1 OPACの基本的な使い方

- ① 図書館のHPIにアクセス!(自宅にあるPCからでもOPACは利用可能です)
- ② 宮崎公立大学附属図書館蔵書検索(OPAC)をクリックします。

すると、以下のような【簡易検索画面】が表示されます。
早速、検索を行ってみましょう。

簡易検索画面

Step 1

- ★資料種別
チェックを入れることで、「図書」のみ、「雑誌」のみの検索も可
- ★キーワード
書名や著者名などが不明の場合などに、活用すると便利! ※キーワード検索
- ★著者名/出版者 etc...
具体的に指定出来る場合、各街頭項目に直接入力

Step 2

必要事項を入力し終わったら「検索」ボタンをクリック!

※ キーワード検索について

例) 「宮崎の観光」に関する本を探している場合

キーワード	検索結果
『宮崎県観光』	6件
『宮崎県 観光』	10件
『宮崎 観光』	20件



このように、キーワードで検索をする場合は、入力する検索語によって検索結果が大きく変わります。
与えられたテーマや課題の言葉をそのままキーワードに入力するのではなく、その言葉から連想される言葉を入力したり、
区切りの位置を変えてみる等、工夫して再度挑戦してみてください。

2 検索結果の見方のポイント

書誌詳細画面

★配置場所

本が置かれている場所
***どこかわからない時は
図書館職員にお尋ね下さい。

★禁帯出区分

帯出可：貸出可能
禁帯出：館内での利用のみ

★状態

「貸出中」になっている時は、
予約をすることが可能です。
ご利用下さい。

3 資料の見つけ方

1

「分類番号」で
大体の棚の位置を把握

2

書棚へ行き、
「分類番号」を探す

3

「分類番号」が見つかったら
「著者記号」を探す

4

探している本を
発見!!

*「分類番号」「著者記号」については、「2. 検索結果の見方のポイント」を参照

来・びらり



宮崎公立大学 附属図書館 広報紙
— Camellia — vol.1
2011年2月

発行：宮崎公立大学附属図書館
〒880-8520 宮崎市船塚1丁目1-2
TEL：0985-20-4814

URL：http://www.miyazaki-mu.ac.jp/library/



図書館の広報紙が完成しました！ 以前に発行していた『Camellia』とは、名前こそ一緒だけれど、装いも新たに、内容も一新！ なかなかの出来栄じゃないですか？（←自画自賛）学生・教員・図書館職員などなど、様々な視点から「知って得する」図書館の情報を皆さんにお届けします。次号もお楽しみに！

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。これからの大学生活、楽しみですね。新入生に限らず、在学生の皆さんも『新生活に図書館を大いに活用』っていうのもいいと思うんですが・・・いかがでしょうか？ぜひぜひ、図書館に足を運んでみてください。お待ちしてま〜す（*^o^*）

小さな図書館だけれども、どんどん発信☆ じゃんじゃん活用☆ と言う願いを込めて、創っちゃいました『reborn』な『Camellia（創刊号）』！！今後ますます内容を充実させて、図書館とその「ア・ナ・タ」をより近い間柄にしていけたらと願っています。まずは、ご一読あれ〜♪

